

八十二銀行池田支店の再開のため「池田町の未来を考える会」が様々な取り組みを行いました。

八十二銀行池田支店が突然移転され、松川の「あづみ松川支店」に統合されました。町民の皆さんは戸惑いと不便さを訴えています。

「池田町の未来を考える会」は①甕池田町長と面談し、十二銀行池田支店の再開のための要望書を提出。②議会に對しても、再開のため尽力して欲しいと要望。③商工会にも要望書を出し、商工会長と懇談し再開に尽力してほしいと要望。④八十二あづみ松川支店を訪問し、支店長と面談。⑤町議会本会議で陳情が全会一致で採択されました。



「考える会」は短期間に、各機関に町民側の要望を伝える取り組みを、機敏に行いまし

7月初旬、町は、会染保育園の方向性の最終案を議会に示しました。内容は「池田保育園との統合」でした。

町は、令和3年度に町民アンケートを取り、74件の回答があり審査の結果、「池田保育園との統合案」と「現地建て替え案」の2案に絞られました。

現地建て替え案は、会染地区に災害避難所に適した建物がないので2階建ての園舎の案になりました。

その後、行財政改革推進委員会から「園児数の動向を見極め、10年後に保育園の再編を検討する案」が提出され、前回の2案と合わせ3案について町民アンケートを取り、回

た。旧支店には2台のATMが稼働しています。硬貨による入金・支払、通帳の繰越、現金による振り込みは出来ず、不便なことが多くなります。

（中島 牛越邦夫）

(中島 牛越邦夫)

答数は13件で、「統合案」は7件、「10年後をめどに再編案」は4件でした。

池田保育園が建設されて10年ほどになりますが、会染地区の住民は、会染保育園もその後に建て替えられると思います。今まで待つていました。



雨漏りや壁のひび割れ、クーラーなしの教室も我慢してきました。池田保育園と環境が違いすぎるので「保育料を安くしてもいいのでは」という声も聞かれました。

一方で「会染保育園の環境は、子育てに最適」という声もあります。

「会染保育園」の環境

もあります。

資源エネルギー庁は12日、県内のレギュラー 1リットル当たりの平均小売価格（10日時点）が182.4円で8週連続の全国最高値だったと発表しました。

しました。

北アルプス地区は179.2円で県内では諏訪、松本に次いで安くなっています。近県では新潟、埼玉が160円代で長野県から越県して給油する人が増えているようです。

ガソリンは原油陸揚げ港近くで精油される為、長野県は輸送費がかさむという事情もあり高値になっています。

保育園が統合されれば、将来、小学校の統合も考えるようになっていきます。

うになると思います。

子育ては、効率優先で考えるものではなく、会染保育園の素晴らしい環境を将来に残していきたいと思います。

していきたいと思います。

(滝沢 服部久子)

現在は一リツトル当たり
10・4円の政府の補助金が出ていますが、これは段階的に縮小され9月末には終了する予定です。従つて、今より10円近く上がる可能性がありま
す。

す。

諸物価の異常な高騰の中、政府は補助金を廃止するのでなく、引き上げるべきです。

長野県では自動車は生活に欠かせないもの、県独自の助成もして県民の暮らしを支えるべきではないでしょうか。

（**渋田見 太田勅**）

マイナンバーカードをめぐる混乱は深まるばかりです。本人以外の公的給付金の受取口座の誤登録が約14万件、マイナ保

て、健康保険証の廃止やマイナンバーカードの利用拡大を内容としたマイナンバー改悪法を強行しました。

險証に他人の情報が登録された
 ケースが7400件をこえ、他
 人の年金記録が閲覧されたケー
 ス170件や障害者手帳の誤登
 録62件など、トラブルは多方
 面で多数に及んでいます。個人
 情報の漏洩という重大な問題が
 起きています。

岸田政権は、批判と矛盾が噴
 出、大混乱が続くなかでの悪法
 強行は「聞く耳」を持たない暴
 挙としか言いようがありません。
 国民の不安も意思も無視する
 国会でいいのかも問われています。

ところが、自民党、公明党、維新の会、国民民主党が賛成し

て、健康保険証の廃止やマイナンバーカードの利用拡大を内容としたマイナンバー改悪法を強行しました。

トラブルが次々に明らかになり、大混乱が続くなかでの悪法強行は「聞く耳」を持たない暴挙としか言いようがありません。国民の不安も意思も無視する国会でいいのかも問われています。

岸田政権は、批判と矛盾が噴き出しても、健康保険証の廃止、マイナンバーカードへの一本化を強引にすすめようとして大迷走に陥っています。

加藤厚生労働大臣が「初診時などは念のため従来の保険証持参を」と言い出し、松本総務大臣は「暗証番号なしで保険証に

迷走に陥っています。

加藤厚生労働大臣が「初診時などは念のため従来の保険証持参を」と言い出し、松本総務大臣は「暗証番号なしで保険証に

[illegible]

だけ使えるマイナンバーカードを発行する」など、保険証廃止に合理性がないことを自ら証明するような「言い繕い」を始めました。河野デジタル大臣は「混乱しているので、マイナンバーカードの名前を変える」とまて言い出す始末です。

日本共産党国会議員団の「保険証廃止撤回・マイナンバー問題追及委員会」の第3回会合が7月11日に国会内で開催され、衆参両院の党議員が意見交換しました。（上段写真）

署名にご協力ください！

線狀降水帶残す爪痕紅カンナ
仏壇にあじさいの花笑みの母
雨粒に色の映せり額紫陽花

美ちこ
由美
幸代



大学浪人生の孫が「カリカリ甘梅」を作りたいと、ジジ・ババ宅へ来ました。友人宅で梅をとらせていただ

き、3人で2日間奮闘しました▼梅の塩もみ、梅割り、紫蘇もみと頑張り、4本の大きなガラス瓶にきれいな甘梅が収まりました▼梅の漬け方は若かりし頃、婦人会のおばちゃんたちから教わり、自分でも工夫を重ねてきた方法です。「おいしいからかり梅が出来てうれしい！」と満足そうに帰って行く孫を見て、他の料理も伝えていきたいと思いました▼結婚した頃、毎週金曜日の夜公民館の料理教室へ通いました。2丁目の吉川先生の指導で沢山の料理を教えていただきました。その時のレシピは今でも大活躍で大切に使用っており、私の宝物です▼皆が「美味しだね。」と喜んでくれるのはクリュームコロッケです。1・5%の味付けを教わった酢豚もおいしく飽きません。新年会に着物を着て松本に食事に行ったことなどを思い出します▼残された人生を、身近な食材加工を楽しむ、元気に生活していきたいと願っています。